

(様式4)
平成29年12月22日

平成29年度 第2回 大阪市立中野小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立中野小学校

校園長名 筒井 満

日 時	平成29年12月13日 19:30	
場 所	中野小学校 多目的室	
出席者	委員など	
	校園	
	区役所	
議題	今年度の「運営に関する計画」について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	<ul style="list-style-type: none">運営に関する計画の中間評価について高学年の自尊感情について体力面について <ul style="list-style-type: none">学力について 「全国学力・学習状況調査」の結果より	<ul style="list-style-type: none">自分が係・当番活動で頑張っているが、役立つとまでは至っていないと考えているのではないか。朝の遊びが増えた。バレー ボールを置いた。よく遊んでいる。ボールの置き場を教室から玄関近くに変えたことで、時間ぎりぎりまで遊び、片付けのもめ事も減った。輪を運動場の端に埋めるだけでも、遊びが増えるのではないか？セストボールのゴールを購入した、中学年を中心に体育の時間使用。ボールが入りやすいので楽しんでいる。運動量が増えた。基礎力は全国平均より高くしっかり身についてきている。計画的に学習する習慣が身についていない。スケジュールを立てるのがストレスになっている。学習の仕方が分かっていない。与えられたものがあればするが自分では何をしていいのかわからない。連絡帳の一行日記は会話が増えてよかつた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・その他 ・道徳の教科化にむけて ・「学校安心ルール」（案）について 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章表現が苦手。 ・語彙力を増やすためにも読書を進める。 ・文章から映像が浮かぶことができていない。映像を見せ場面が浮かぶようにして～文章を読ますなど、文章から映像が浮かぶようになることが大切。 ・辞書を引く習慣をつける。 ・道徳の教科化に向けて、研修をしている。 ・「特別な教科道徳」という。評価は文章表記する。 ・学習したことを評価。実生活に生かされているかの評価ではない。 ・教育委員会からのスタンダードモデルを中野小学校にあったものに変更した。変更点は、学校のとる処置に「例」と付けた。 ・学校安心ルールは子どもが楽しく学校生活が送れるようにするためにものである。
協議資料	平成29年度「運営に関する計画」中間評価 保護者・児童アンケートの結果（なかのだより） 全国学力学習状況調査の結果 中野小学校「学校安心ルール」（案）	
備考	傍聴者[0]名	